

実地研修実施要件確認シート

喀痰吸引等研修実施要綱に定める各要件について、確認できたものについて、「○」を記入してください。

要 件	チェック欄
(1) 利用者及びその家族等から実地研修の実施について協力が得られること 利用者（利用者に同意する能力がない場合にはその家族等）が、研修の実施等について施設長から説明を受け、書面により同意していること。	
(2) 医療関係者による的確な医学管理	
① 配置医又は実施施設と連携している医師から指導看護師に対し、書面による必要な指示がある	
② 配置医又は実施施設と連携している医師、指導看護師及び介護職員等が参加の下、たんの吸引等のが必要な利用者ごとに、個別具体的な計画が整備できている。	
(3) たんの吸引等の水準の確保	
① 実地研修において、指導者講習を受けた指導看護師が介護職員等を指導することができる。	
② 介護職員等は基本研修の受講を修了し、当該研修の到達目標を達成した者である。	
③ たんの吸引等の行為について、医師に承認された介護職員等が指導看護師の指導の下、承認された行為について実施している。	
④ 利用者に関するたんの吸引等について、配置医又は実施施設と連携している医師、指導看護師及び介護職員等の参加の下、たんの吸引等の行為にかかる技術の手順書を整備している。	
(4) 施設における体制整備	
① 研修実施施設の施設長が最終的な責任を持って安全の確保のための体制整備を行うため、施設長の統括の下で関係者からなる安全委員会を設置している。	
② 利用者の健康状態について、施設長、配置医又は実施施設と連携している医師、主治医（別途主治医がいる場合に限る。）、指導看護師、介護職員等が情報交換を行い、連携を図れる体制が整備できている。	
③ たんの吸引等に関し、一般的な技術の手順書が整備されている。	
④ 指示書や指導助言の記録、実施の記録を作成し、適切に管理・保管している。	
⑤ ヒヤリハット事例の蓄積・分析など、施設長、配置医又は実施施設と連携している医師、指導看護師、介護職員等の参加の下で、実施体制の評価・検証を行うことができる。	
⑥ 緊急時の対応の手順書を予め定め、その訓練を定期的に行うとともに、夜間をはじめ緊急時に配置医又は実施施設と連携している医師、指導看護師との連携体制を構築している。	
⑦ 施設内感染の予防等、安全・衛生面の管理に十分留意している。	